

2025年度実施方針

A I ・ ロボット部

1. 件名：A I の安全性確保に関する研究開発・検証等の推進事業

2. 根拠法

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法第十五条第二号及び第九号

3. 事業の実施方針

本事業は、内閣府が実施する「研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム（BRIDGE）」として実施する。具体的には、総合科学技術・イノベーション会議の下に設置されるガバニングボードが別途定める「研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム実施方針」に基づき実施が決定された「A I の安全性確保に関する研究開発・検証等の推進事業」のうち、「A I セーフティ強化に関する研究開発」及び「日本語版医療特化型LLMの社会実装に向けた安全性検証・実証」の2課題について、NEDOは、マネジメント業務を担当する国立研究開発法人として、体制整備や進捗管理等を適切に行う。なお、各課題の研究開発等の計画については、経済産業省が「研究開発等計画」として別途定める。

4. 当該年度における実施内容

NEDOは、研究開発に当たってのマネジメント業務を担当する国立研究開発法人として、以下の体制整備や進捗管理等を適切に行う。

① 公募

必要に応じ、NEDOの規程に基づき公募を実施し、適切な実施機関を採択する。

② 契約の締結

実施機関との業務委託契約または調査委託契約を締結する。

③ 資金の管理

本事業に関する予算の管理及び執行を適切かつ効率的に行う。

④ 研究開発の進捗管理

実施機関における研究開発の進捗状況を把握し、適時関係省庁に報告する。

⑤ 関連する調査・支援業務

必要に応じ、研究開発成果の最大化や効率的な事業運営に必要な関連調査を実施する。

5. 2025年度事業規模

事業規模は以下のとおり。なお、いずれも一般勘定で委託事業である。

課題名	予算規模
A I セーフティ強化に関する研究開発	1.5億円
日本語版医療特化型LLMの社会実装に向けた安全性検証・実証	5.3億円

※事業規模については、変動があり得る。

6. 事業の実施方式

6. 1 公募

(1) 掲載する媒体

「NEDOホームページ」及び「e-Radポータルサイト」で行う。

(2) 公募開始前の事前周知

公募開始前にNEDOホームページで行う。本事業は、e-Rad対象事業であり、事前周知の際、e-Rad参加の案内も併せて行う(研究開発を伴わない調査を除く)。

(3) 公募時期・公募回数

対象施策ごとに任命されるプログラムディレクター(以下「各省PD」という。)と協議の上、委託事業の公募を行う。

(4) 公募期間

原則30日間以上とする。

(5) 公募説明会

川崎または東京近郊等での対面、またはオンラインにて開催する。

6. 2 採択方法

(1) 審査方法

e-Radシステムへの応募基本情報の登録は必須とする。

委託事業者の選定・審査は、公募要領に合致する応募を対象にNEDOが設置する審査委員会(外部有識者で構成)で行う。審査委員会(非公表)は、提案書の内容について外部専門家(学識経験者、産業界の経験者等)を活用して行う評価(技術評価及び事業化評価)の結果を参考とし、本事業の目的の達成に有効と認められる委託事業者を選定した後、NEDOはその審査委員会の結果を踏まえて委託事業者を決定する。提案者に対して、必要に応じてヒアリング等を実施する。

審査委員会は非公開のため、審査経過に関する問い合わせには応じない。

(2) 公募締切から採択決定までの審査等の期間

45日間を基本とする。ただし、必要に応じて、適切な審査を実施するため、十分な審査期間を確保するものとする。

(3) 採択結果の通知

採択結果については、NEDOから提案者に通知する。なお不採択の場合は、その明確な理由を添えて通知する。

(4) 採択結果の公表

採択案件については、提案者の名称、研究開発テーマの名称等を公表する。

7. その他重要事項

(1) 評価の方法

ガバニングボードが別途定める「研究開発とSociety5.0との橋渡しプログラム運用指針」に基づき実施する。左記を踏まえ、NEDOによる事前・中間・終了

時評価は実施しないものの、BRIDGE評価委員会において実施される最終評価に先立ち、各省PD及びNEDOは、自己点検を実施する。

(2) 知財マネジメントにかかる運用

「NEDOプロジェクトにおける知財マネジメント基本方針」に従って事業を実施する。

(3) データマネジメントにかかる運用

「NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメント基本方針」に従って事業を実施する。

(4) A I S I との連携

安全性検証等について、A I S I (A I Safety Institute) と連携する。

8. スケジュール

各省PDと協議の上、必要に応じ公募予告及び公募を実施する。

8. 1	本年度のスケジュール (想定) : 2025年	2月上旬・・・公募
		2月中旬・・・公募説明会
		3月上旬・・・公募締切
		4月下旬・・・採択決定
	2026年	3月・・・事業終了

9. 実施方針の改定履歴

(1) 2025年1月、制定